

高床の住処

住宅による都市の緑化が義務となった今日

私たちは再び、自然と共に暮らすことの豊かさを考える。

古くは弥生時代から日本特有の環境の中で普及した「高床式」

その場所に寄り添い、自然と共に共存する高床は

住まいに快適さと多様性をもたらす。

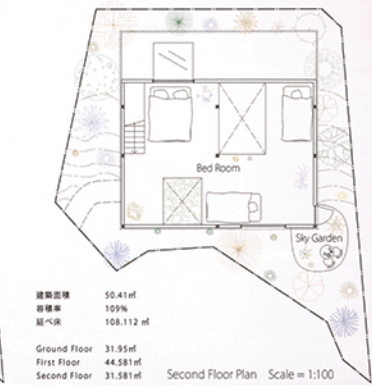
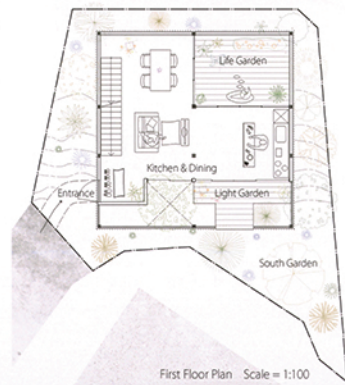
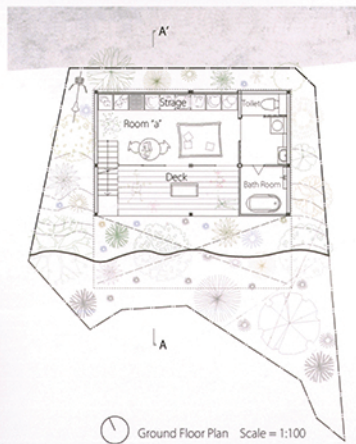
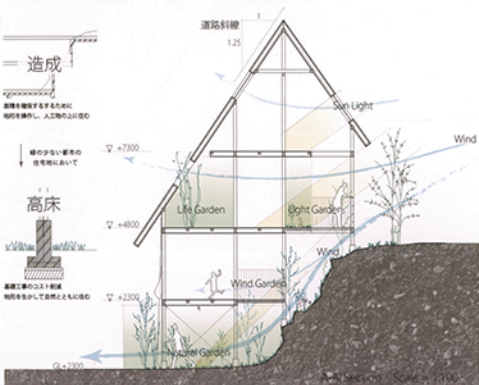
ここ北沢の高床の住処が

住まいと自然の共生の新たなカタチとなる。



高床で自然を引き込む豊かな住まい方

高床にすることで、元々ある地形に寄り添うように住まいをそっと置く。地形と住まいの間に自然の流れが入り込み、風のせせりや太陽の日差し、地を這う緑と自然環境が家屋の生活に寄り添う。高床が生む立体的な外部空間「Garden」はプライバシーの確保とともに自然に多様な家屋の営みを生み出す。地形に合うように家屋に建ち上がる住まいの中では家屋それぞれが互いに気配を感じながら、豊かな自然とともに日々の生活を送っていく。



建築面積
容積率
延べ床

50.41㎡
109%
108.12㎡

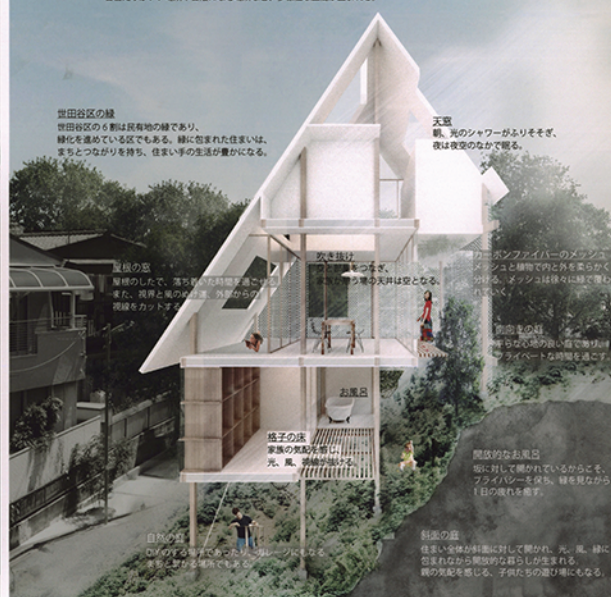
Ground Floor
First Floor
Second Floor

31.95㎡
44.581㎡
31.581㎡

Second Floor Plan Scale = 1:100

北斜面に対して

高床にして斜面に対して開放的にすることで、
日当たりがよい場所や日陰になる場所など、多様な空間が生まれる。



世田谷区の緑

世田谷区の緑は民有地の緑であり、
緑化を進めている区でもある。緑に包まれた住まいは、
まちとつながりを持ち、住まい手の生活が豊かになる。

天窗

朝、光のシャワーがふりそそぎ、
夜は星空のようである。

屋根の窓

屋根の窓として、落ち着いた建物と調和して、
また、夜間と朝の光を、自然から取り入れ、
暮らしを豊かにする。

大きな窓

大きな窓は、自然の光と風を取り入れ、
暮らしを豊かにする。また、自然の光と風を取り入れ、
暮らしを豊かにする。

自然の光

自然の光を取り入れ、暮らしを豊かにする。
また、自然の光と風を取り入れ、暮らしを豊かにする。

お風呂

お風呂は、自然の光と風を取り入れ、
暮らしを豊かにする。また、自然の光と風を取り入れ、
暮らしを豊かにする。

自然の光

自然の光を取り入れ、暮らしを豊かにする。
また、自然の光と風を取り入れ、暮らしを豊かにする。

自然の光

自然の光を取り入れ、暮らしを豊かにする。
また、自然の光と風を取り入れ、暮らしを豊かにする。